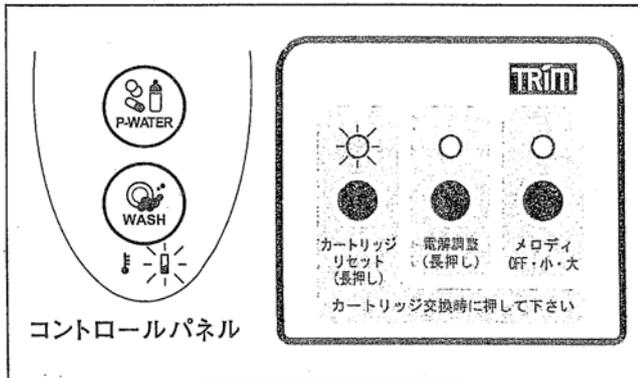
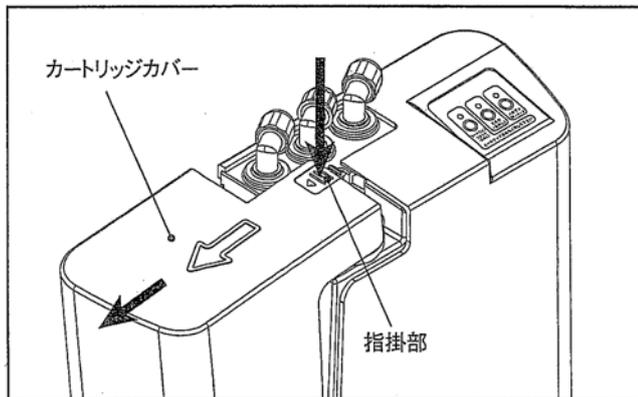


カートリッジの交換

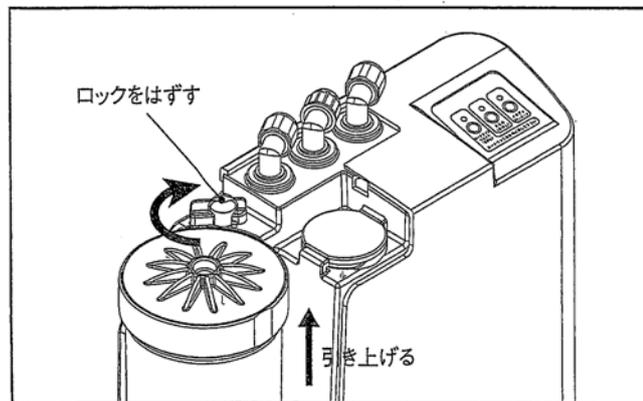
コントロールパネルのカートリッジ交換のランプがブザーと共に点滅したときは、本体のカートリッジを次の順序で新しいカートリッジに交換してください。この時、本体のカートリッジリセットランプも点滅します。



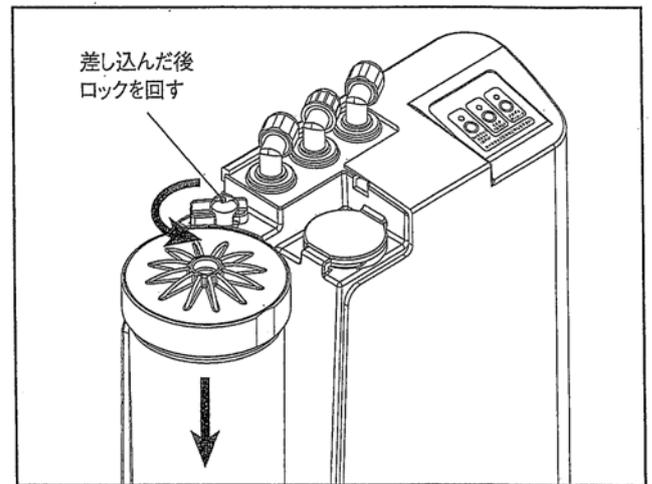
- (1) 給止水ハンドルを回して止水してください。
- (2) カートリッジカバーの指掛(印)部を押しながら左にずらして取り外します。



- (3) カートリッジのロックを外して、カートリッジを引き上げて取り出してください。この時、カートリッジの底から出た水は本体下部のトレーに排水されます。排水された水の処理は(6)に示します。

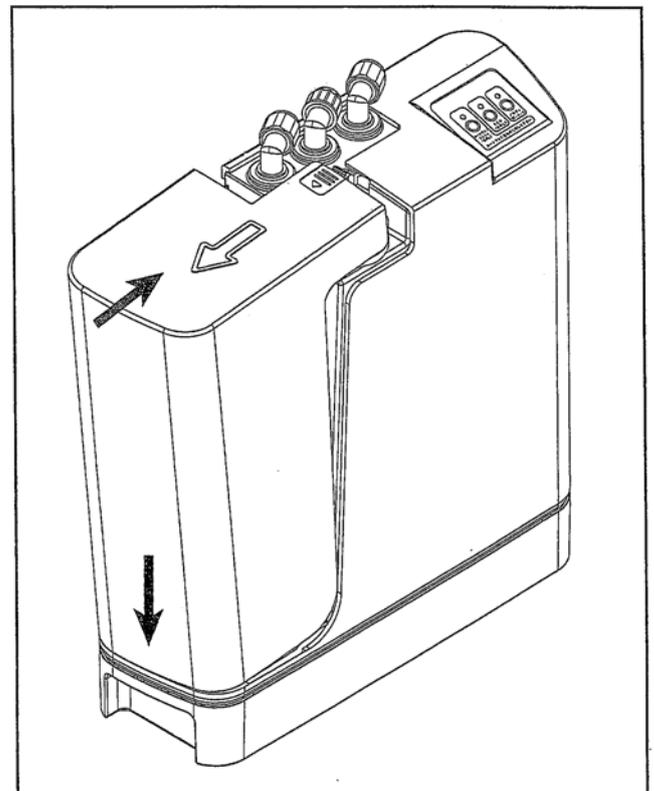


- (4) 新しいカートリッジを本体のカートリッジ収納部にしっかり差し込み、必ずロックを回してカートリッジを固定してください。

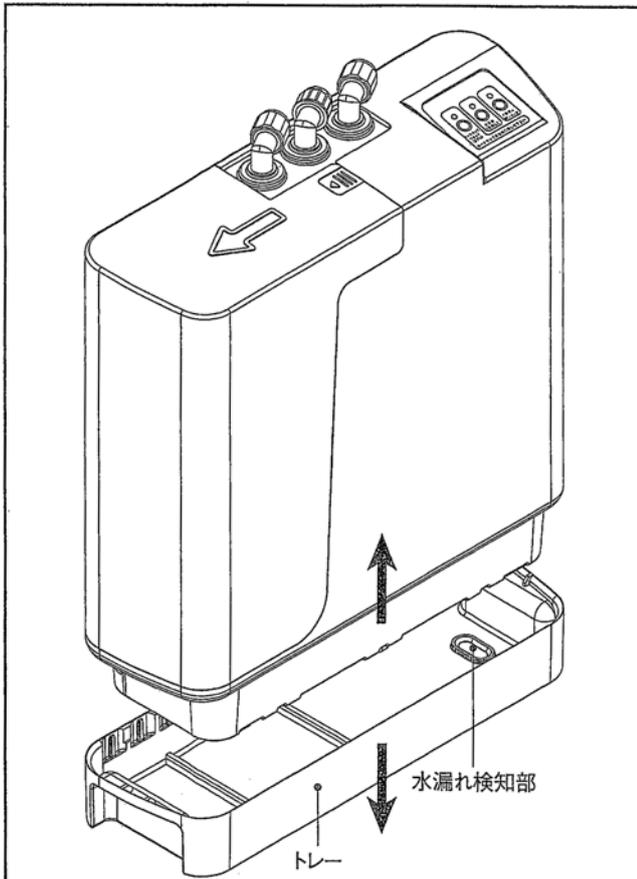


※カートリッジを差し込んだ後、必ずロックしてください。ロックが不十分だと水漏れの原因となります。(ロックが不十分な場合、カートリッジカバーを正しく取り付けることができません。)

- (5) カートリッジカバーを本体の下にはめてから上部を右にずらして取り付けてください。



(6) 本体下部のトレーを外して、カートリッジ交換時に溜まった水を捨ててからトレーに本体を乗せてください。

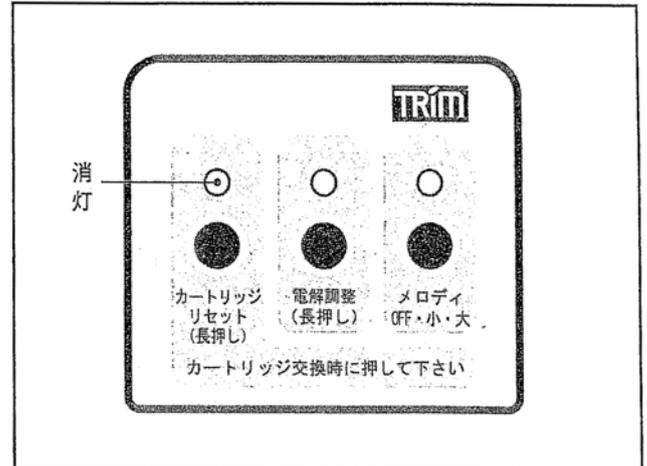


水漏れ検知部

この凹み部に水が溜まると本体側にある検知板が反応し、ブザーが鳴ります。凹み部に溜まった水は完全に拭き取ってください。

※誤って検知板を濡らし水が出なくなった場合は、電源コードのプラグを約15秒間コンセントから抜いてください。電磁弁が解除され水が出ます。

(7) 本体スイッチのカートリッジリセットスイッチをブザーが鳴るまで長押し(約2秒)してください。本体スイッチのカートリッジリセットランプが消灯し、コントロールパネルのカートリッジ交換ランプも消灯します。



(8) WASHスイッチを押し酸性水を約5分間通水してからご使用ください。

長期間使用しないとき

- シンク下にある分岐止水栓の蛇口を閉じてください。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- カートリッジの交換、または長期間使用しなかった時は当社にご相談ください。(裏表紙)